

リニア訴訟を考えるシンポジウム

= 川村慶応義塾大学名誉教授をお迎えして =

私たちは昨年夏に住民へのきちんとした説明も無いまま田園調布を始めとする住宅街の真下を通るリニアの巨大トンネル掘削工事が行われる計画が進められている事を知り、大きな驚きと不安を抱きました。

説明会を求める多くの住民の署名を JR 東海に提出しましたが拒否され、国交省や大田区にも説明が為されぬまま認可が下ろされぬよう陳情、面談等様々な働きかけを行いました。昨年 10 月 17 日に大深度地下使用の認可が下ろされてしまいました。

これを受け本年 1 月 10 日に国土交通大臣に対し認可の取り消しを求める 730 通の審査請求書を提出しましたが、審査は遅々として進んでおりません。

その一方で JR 東海は工事を着々と進め既成事実化を図っていますが本年 4 月には岐阜県中津川市のトンネル工事で崩落事故が発生し、更に先月 7 日にはリニア車両火災による重軽傷者が 3 人出るなどリニアの安全性が揺らぐ事故が続いています。

そこで私たちはリニア工事を止めさせる訴訟を起こすことを視野に入れ検討をしております。しかしながら、私たち一般住民にとっては訴訟というものは知識も経験も無いのが実情であると考えます。

そこで先行して「ストップ！リニア訴訟」を行われている原告団長である川村名誉教授にお越しいただき、ご自身の経験に基づき住民が行政に対し訴訟をする上で何が必要で何を考えるべきかという事について住民の目線でお話し頂く事にしました。

貴重かつ有意義なシンポジウムになると存じますので是非ご参加下さい。

日時：11 月 16 日(土) 午後 1 時半～

場所：嶺町集会室 大集会室

大田区田園調布本町 7 - 1 03 - 3722-3111

会場費：500 円

リニアから住環境を守る田園調布住民の会

代表：三木一彦 090-3095-1210

事務局：真保雅一 080-6717-7001

洗足池をリニアから守る会

酒井道篤

次回のリニア集会

日時：11月24日(日) 午後6時半～

会場：富士見会館 多目的ホール

大田区田園調布1丁目30-1

会場費：500円

11月16日のシンポジウム（裏面ご参照）を参考として
つ今後の訴訟への取り組み方を検討いたします。

